

# 令和5年青森県人口動態統計(概数)の概況 〈概要版〉

令和6年6月

青森県こども家庭部こどもみらい課  
青森県健康医療福祉部健康医療福祉政策課

＜調査結果のポイント＞

**1 出生数は減少。**

○出生数 R5 : 5,696人 (△289人) ← R4 : 5,985人  
 ○合計特殊出生率 R5 : 1.23 (△0.01ポイント) ← R4 : 1.24 ※全国 R5 : 1.20 ← R4 : 1.26

**2 死亡数・死亡率が増加。**

		死亡数			死亡率(人口10万対)		
		R5	R4	増減	R5(全国値)	R4(全国値)	増減(全国値)
総数		20,835人	20,117人	+718人	1,770.2(1,300.3)	1,679.2(1,285.8)	+91.0(+14.5)
三大生活習慣病	悪性新生物	5,055人	5,051人	+4人	429.5(315.6)	421.6(316.1)	+7.9(△0.5)
	心疾患	2,976人	2,955人	+21人	252.8(190.7)	246.7(190.9)	+6.1(△0.2)
	脳血管疾患	1,488人	1,486人	+2人	126.4( 86.2)	124.0( 88.1)	+2.4(△1.9)
老衰		2,405人	2,222人	+183人	204.3(156.7)	185.5(147.1)	+18.8(+9.6)
新型コロナウイルス感染症(※)		423人	498人	△75人	35.9( 31.4)	41.6( 39.0)	△5.7(△7.6)

**3 乳児死亡数は増加、新生児死亡数は令和4年と同数、周産期死亡数は減少。**

○乳児死亡 R5 : 12人 (+3人) ← R4 : 9人  
 ○新生児死亡 R5 : 4人 (±0人) ← R4 : 4人  
 ○周産期死亡 R5 : 14件 (△5件) ← R4 : 19件

**4 自殺者数は大幅に減少。**

○自殺者数 R5 : 209人 (△33人) ← R4 : 242人

**5 婚姻件数は減少。**

○婚姻件数 R5 : 3,326組 (△330組) ← R4 : 3,656組

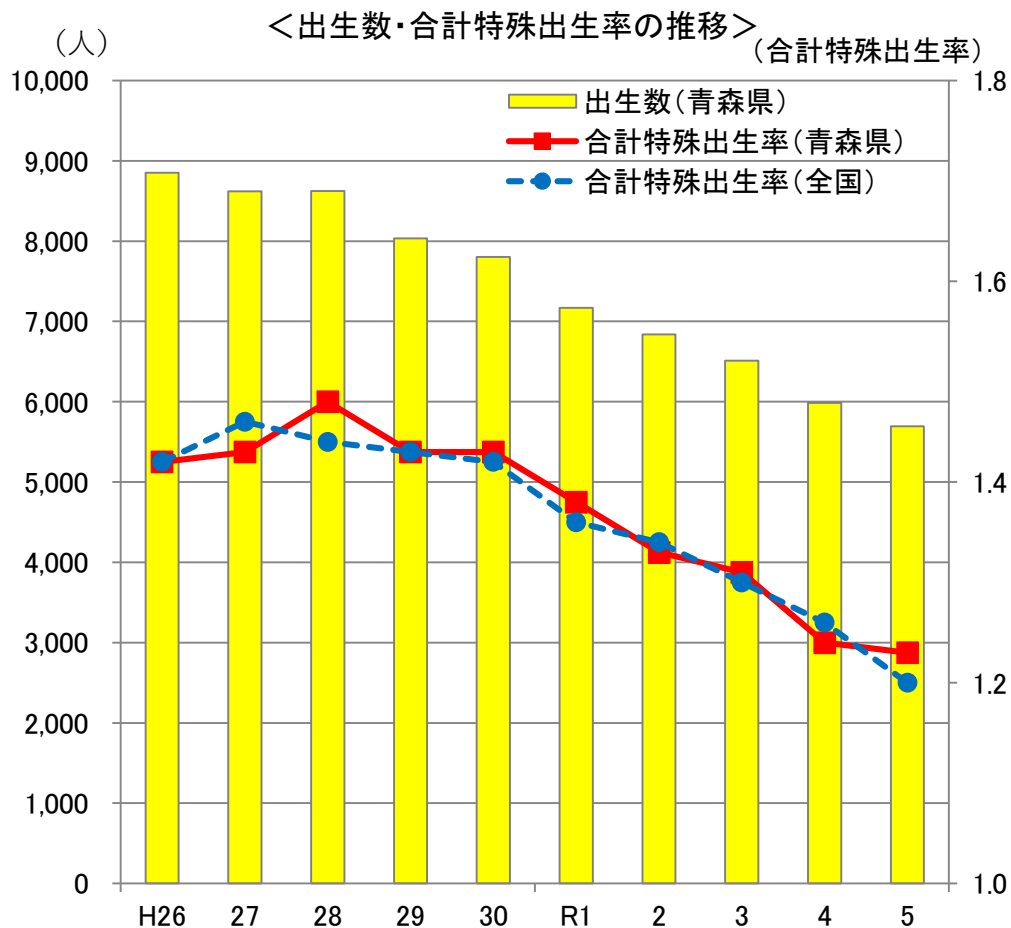
# 1 出生数は減少。

○合計特殊出生率も低下。→全国と同様の傾向

○出生数 R5 : 5,696人 (△289人) ← R4 : 5,985人

○合計特殊出生率 R5 : 1.23 (△0.01ポイント) ← R4 : 1.24

※全国 R5 : 1.20 ← R4 : 1.26



## 県の取組

### 1 学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金

- ・ 小中学生の給食費の無償化を最優先として、子育て費用を無償化する市町村に対して交付金を交付

### 2 不妊治療に対する助成制度

- ・ 公的医療保険の対象となる生殖補助医療の自己負担を全額支援する制度を創設

### 3 乳幼児はつらつ育成事業

- ・ 未就学児を対象に市町村が給付した医療費自己負担の2分の1を助成

### 4 3歳未満児の保育料軽減事業

- ・ 第3子以降の3歳未満児に係る保育料を軽減するための経費の一部を市町村に対し補助

### 5 地域子ども・子育て支援事業

- ・ 市町村が実施する病児保育や一時預かりなどの地域子ども・子育て支援事業を促進し、満足度の高い保育を推進

参考：15～49歳女性人口の推移(青森県)

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
244,000	237,177	232,000	226,000	219,000	212,000	208,402	203,000	197,000	188,000

【出典】H26～R1、R3～5→都道府県別推計日本人人口(各年10月1日現在)、H27・R2→国勢調査基準人口(日本人)

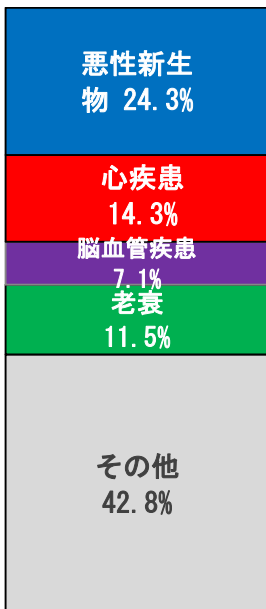
## 2 死亡数・死亡率が増加。

○死亡数は20,835人と前年比718人増、死亡率は1,770.2と前年比91.0ポイント増。

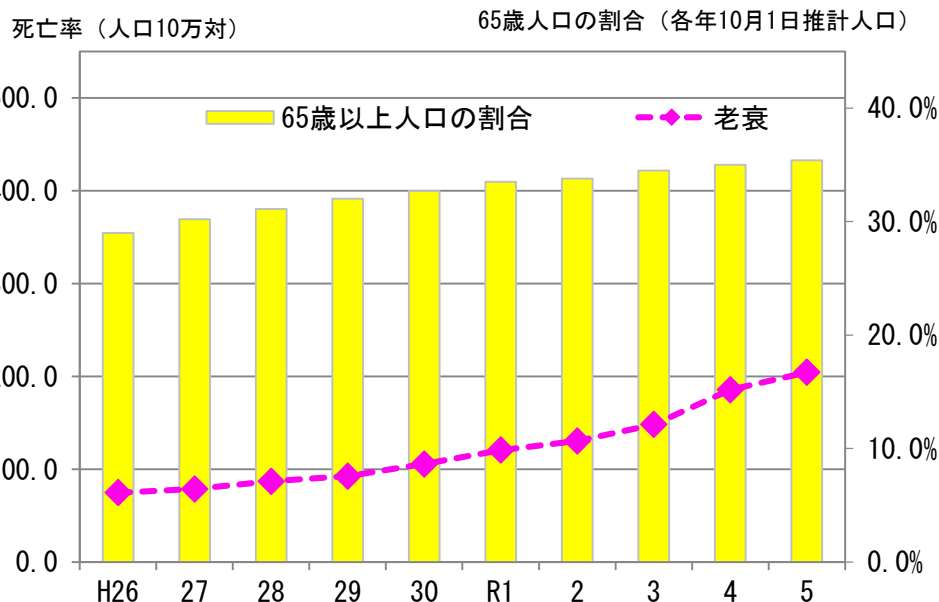
- 【内訳】・三大生活習慣病のうち悪性新生物による死亡は前年比4人増の5,055人、心疾患による死亡は前年比21人増の2,976人。  
 ・老衰による死亡は高齢化に伴って年々増加しており、前年比183人増の2,405人。→全国と同様の傾向  
 ・新型コロナウイルス感染症による死亡は423人、死亡率は35.9。

		死亡数			死亡率(人口10万対)		
		R5	R4	増減	R5(全国値)	R4(全国値)	増減(全国値)
総数		20,835人	20,117人	+718人	1,770.2(1,300.3)	1,679.2(1,285.8)	+91.0(+14.5)
三大生活習慣病	悪性新生物	計 5,055人	計 5,051人	計 +4人	429.5(315.6)	421.6(316.1)	+7.9(△0.5)
	心疾患	9,519人 2,976人	9,492人 2,955人	+27人 +21人	252.8(190.7)	246.7(190.9)	+6.1(△0.2)
	脳血管疾患	1,488人	1,486人	+2人	126.4(86.2)	124.0(88.1)	+2.4(△1.9)
老衰		2,405人	2,222人	+183人	204.3(156.7)	185.5(147.1)	+18.8(+9.6)
新型コロナウイルス感染症(※)		423人	498人	△75人	35.9(31.4)	41.6(39.0)	△5.7(△7.6)

< R5年死因別構成比 >



< 主な死因の死亡率と高齢化の推移 >



### 県の取組

#### 1 がんの早期発見・早期治療のための取組

- ・がん検診の精度管理向上等に向けた市町村、関係機関への働きかけ
- ・市町村が行うがん精密検査の受診勧奨の取組を支援

#### 2 循環器病対策普及啓発事業

- ・青森県脳卒中・心血管病対策推進計画に基づく、県民に対する循環器病に関する正しい知識の普及啓発

#### 3 生活習慣の改善に向けた取組

- ・運動習慣の定着・改善に向けた機運醸成の促進と、減塩・野菜摂取促進など食生活改善に向けた情報発信

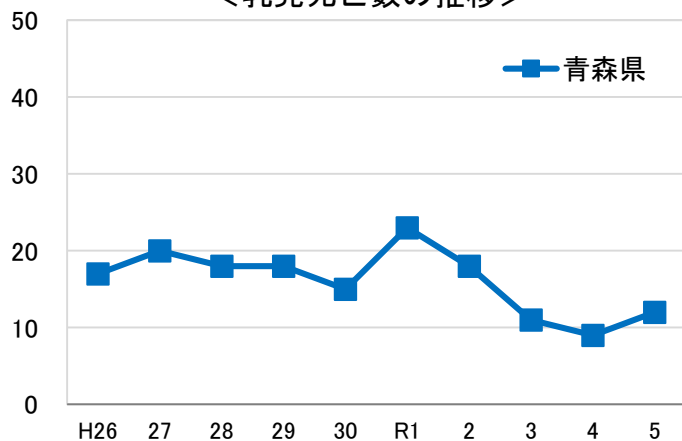
#### 4 職域に向けた取組

- ・がん検診の受診率向上のため、個別の事業所に対してがん検診相談員を派遣

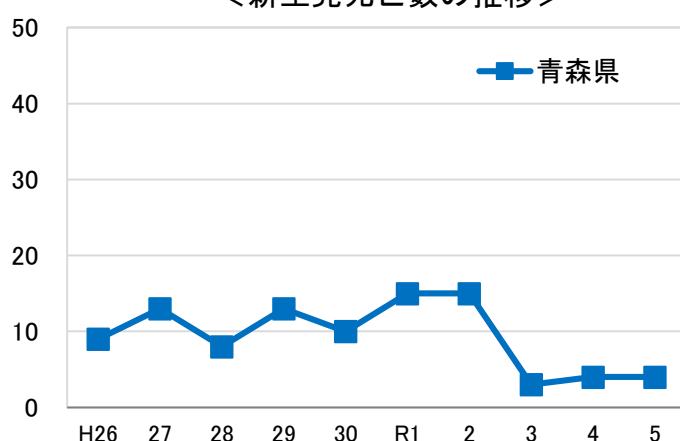
### 3 乳児死亡数は増加、新生児死亡数は令和4年と同数、周産期死亡数は減少。

	死亡数			死亡率 (乳児・新生児は出生千対、周産期は出産千対)		
	R5	R4	増減	R5(全国値)	R4(全国値)	増減(全国値)
乳児死亡	12人	9人	+3人	2.1(1.8)	1.5(1.8)	+0.6(±0)
新生児死亡	4人	4人	±0人	0.7(0.8)	0.7(0.8)	±0(±0)
周産期死亡	14件	19件	△5件	2.5(3.3)	3.2(3.3)	△0.7(±0)

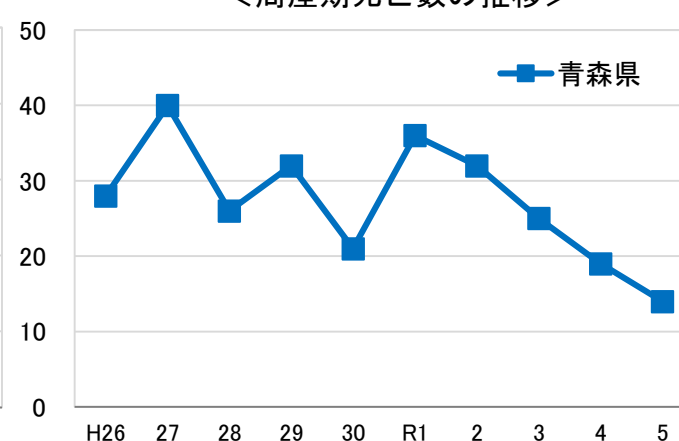
<乳児死亡数の推移>



<新生児死亡数の推移>



<周産期死亡数の推移>



#### 県の取組

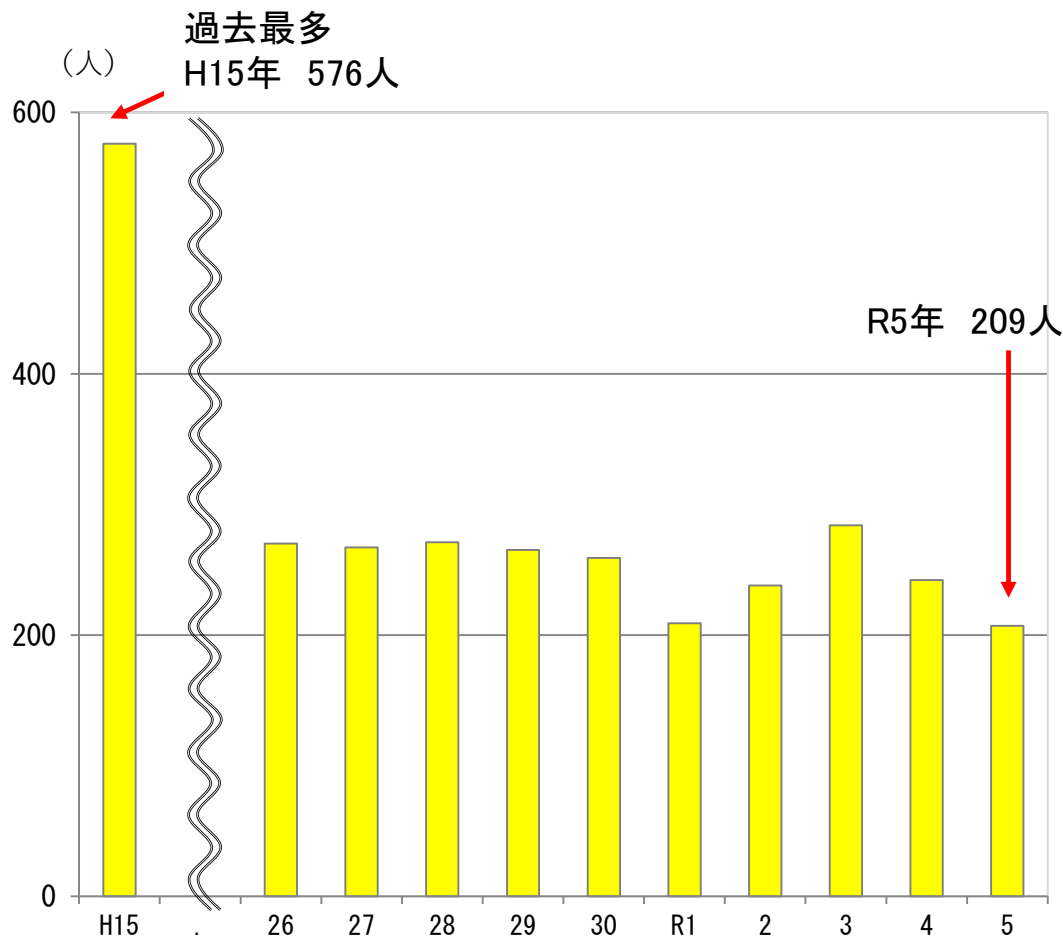
- 青森県立中央病院総合周産期母子医療センター(平成16年10月から稼働開始)を中心とした「青森県周産期医療体制整備計画」の運用
  - 総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター等の機能分担と連携による24時間対応可能な周産期の救急対応
  - 母体・胎児搬送及び新生児搬送、並びに母体胎児集中治療室(MFICU)、新生児集中治療室(NICU)等の確保を含めた周産期医療の提供が可能な体制の推進
- ハイリスク妊産婦への支援強化
  - 周産期母子医療センターに遠方から通院するハイリスク妊産婦が早期から安心して治療を受けられるよう、交通費等の支援体制を整備

## 4 自殺者数は大幅に減少。

○過去最多の平成15年以降で最少。

○自殺者数 R5 : 209人 (△33人) ← R4 : 242人  
(過去最多のH15年値 (576人) の36.3%)

<自殺者数の推移>



### 県の取組

#### 1 いのち支える青森県自殺対策計画(第2期)の推進

##### ① 重点施策に対する支援

- ・若年者を主な対象としたSNSを活用した相談事業
- ・生活、経済困窮者等を対象とした生活と健康をつなぐ法律相談
- ・介護支援専門員や中小企業関係者に対するゲートキーパー養成等

##### ② 県民に対する普及啓発、支援体制整備

- ・メディアを活用したところの相談窓口の周知
- ・自殺対策を推進する民間団体への支援
- ・NPO法人による電話相談事業の補助
- ・地域自殺対策推進センターによる相談、人材育成、自死遺族支援等

##### ③ 市町村の自殺対策の支援

- ・市町村自殺対策担当者連絡会の実施
- ・自殺対策ネットワーク連絡会(県型保健所単位で実施)

#### 2 令和6年度の重点的な取組

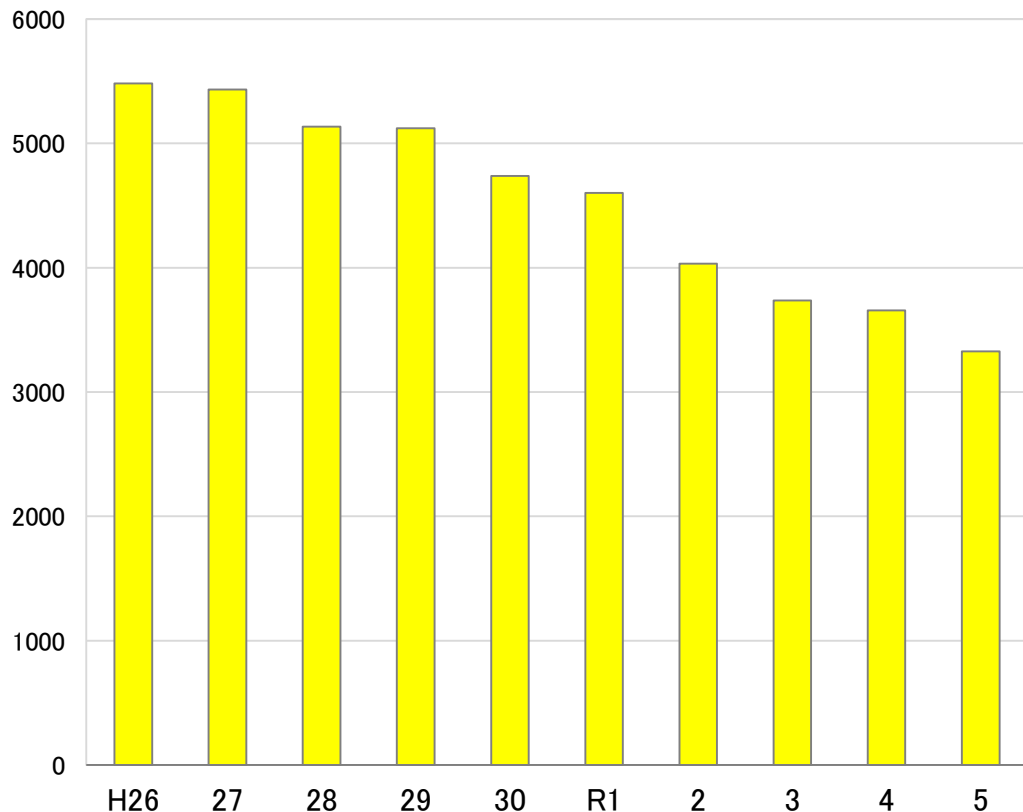
- ・メディアを活用したところの相談窓口の普及啓発の強化
- ・ゲートキーパー養成研修の継続
- ・SNSを活用した相談事業の拡充
- ・こども・若者自殺危機対策チームの設置

## 5 婚姻件数は減少。

○若年人口の減少、結婚に関する個人の価値観の変化等により婚姻件数は年々減少。

○婚姻件数 R5 : 3,326組 (△330組) ← R4 : 3,656組

＜婚姻件数の推移＞



参考: 20~49歳人口の推移(青森県男女計)

H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
428,000	416,178	407,000	399,000	389,000	377,000	373,540	364,000	352,000	342,000

【出典】H26~R1、R3~5→都道府県別推計日本人人口(各年10月1日現在)、H27・R2→国勢調査基準人口(日本人)

## 県の取組

### 1 あおもり結婚ムーブメント創出事業

- ① 「A I (あい) であう」の利用促進及びあおもり出会いサポートセンターによる出会いの支援
  - ・ 結婚を希望する男女のマッチングを行う「A I (あい) であう」が更に多くの方に利用いただけるよう周知を図るとともに、あおもり出会いサポートセンターを通じて「A I であう」の会員に対して、お見合いや交際成立に向けたサポートを行う。
- ② あおもり結婚ムーブメントの創出
  - ・ 結婚に対する関心がまだ低い方や結婚に一步踏み出せない方などを対象に結婚応援イベントを開催するほか、婚活イベントモデルの構築や結婚応援パスポート事業の実施などにより、結婚ムーブメントの創出に取り組む。
- ③ 若年者や親世代に対する結婚支援情報の提供
  - ・ 結婚に関するデータや、県や市町村の結婚支援の取組を紹介する結婚支援情報誌を制作・配布するとともに、新聞での広報を行う。